

あすぶつなぐ

社会福祉しずおか

2026

4

No.881



〈特集〉個別避難計画を通じた地域のつながりづくり

楽しくシミュレーション

さんぽという名の避難訓練 …… P2

静岡県社会福祉協議会ふれあい基金

助成先グループ募集のお知らせ …… P8

滝川一晴さん

P06に登場!

静岡県肢体不自由児協会理事長。小児整形外科を専門とし、骨系統疾患の骨形態計測の研究・診療実績で知られる。東京大学医学部附属病院を経て、静岡県立子ども病院へ。手術・材料部長 脊椎診療センター長・整形外科医長。趣味は歩くこと。



編集発行／社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

静岡市葵区駿府町1番70号 TEL.054-254-5248 FAX.054-251-7508 ✉ spcsw@shizuoka-wel.jp
https://www.shizuoka-wel.jp 令和8年4月1日発行 1部50円 ※本機関紙は皆さまの会費を充当し発行しております。

Facebook



Instagram



賛助会員



賛助会員募集中!

静岡県社協 会員募集

検索

ひなんさんぽを取り入れた目的

① 地域に根付く事業にする

9月と12月にある地域防災訓練のように、ひなんさんぽが地域の恒例行事となることを期待した。

② 地域のつながりを深める

災害時、要支援者にとって共助が命綱となる。災害時に共助を発揮するには、日頃から住民同士のつながりを築く必要がある。

③ 個別避難計画に対する 堅苦しいイメージを払拭

地域住民に「難しそう」「面倒だ」というマイナスなイメージをなるべく抱かせない事業を目指す。

当日のタイムスケジュール（令和7年度）

9:15……職員（市・社協）最終打合わせ

10:00……参加者が要支援者自宅前に集合

26グループが各避難場所（19ヶ所）に出発

◆個別避難計画に記載された経路の
検証を行う

◆各グループに職員を1人以上配置

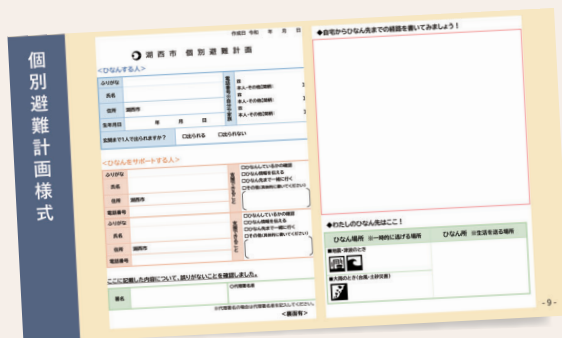
10:30……ゴール ◆参加賞を配付し、解散

※防災講話、個別避難計画作成は事前に実行。

計画作成

令和6年度は、ひなんさんぽ後にグループワークをして各種計画を作成。当日の作成は時間がかかったこともあり、令和7年度にはひなんさんぽの1か月前に作成した。

- 避難行動要支援者 1,513人
- 避難行動要支援者のうち外部提供に同意した方 853人
- 計画作成優先度の高い要支援者 148人



1.坂や傾斜があるところも確認。2.内閣府・先進自治体による防災講話。



グループワーク（個別避難計画を作成）の様子。

個別避難計画について

近年の災害においても、多くの高齢者や障がいのある方などが被害に遭われている状況を踏まえ、令和3年の災害対策基本法の改正により、要介護の高齢の方や障がいのある方など、災害時に自ら避難することが困難な「避難行動要支援者」一人ひとりについて、「個別避難計画」を作成することが市町村の努力義務とされました。

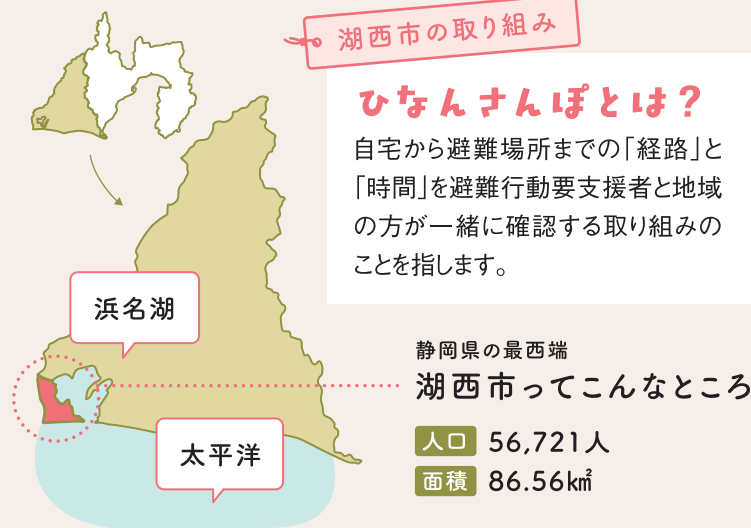
個別避難計画には、次の項目が記載されます。

- ・避難支援等実施者（避難支援者の氏名、住所や電話番号）
- ・避難場所および避難経路
- ・避難時に配慮しなくてはならない事項（心身の状況や、障がいの特性など）
- ・その他、避難支援等に必要情報

ながりを築き、行政、防災関係者、福祉関係者が連携することで、質の高い個別避難計画作りが叶い、要支援者が参加しやすい避難訓練の実施につながりました。



ひなんさんぽでは、地域の方が要支援者の自宅前に集合し、一緒に経路を歩きます。



楽しくシミュレーション さんぽという名の 避難訓練

令和4年度から個別避難計画作成モデル事業を始めた湖西市。かしこまらず、楽しく、地域の方と避難計画を立てるために、「ひなんさんぽ」という手法を取り入れました。

やさしい言葉で
参加しやすい
雰囲気作りを

個別避難計画作成のために、現在、湖西市が行っている事業が「ひなんさんぽ」です。令和4年度・5年度は地域調整会議として行っていた個別避難計画作成モデル事業を、令和6年度から「ひなんさんぽ」としてリニューアル。「ひなんさんぽ」とは、愛知県岡崎市の事例を参考に、要支援者と地域住民が交流でき、なおかつ分かりやすさを工夫した避難訓練のこと。避難訓練と言わずに「ひなんさんぽ」、避難支援者ではなく「サポーター」と言い換えることで、行政の事業にありがちな堅苦しいイメージを払拭するよう心がけました。

湖西市は、西は愛知県、北は山間部、東は浜名湖を挟んで浜松市という立地のため、北に抜ける道が、万が一、土砂崩れによって塞がれ、浜名湖を跨ぐ橋が崩壊した場合、孤立状態となります。また、南（太平洋）と東（浜名湖）からの津波・浸水被害の恐れもあります。災害時、要支援者にとって地域の共助は命綱となります。日頃から地域住民同士のつ

個別避難 計画作成の 重要性を考える

～新居地区の取り組み例～

行政
高齢者
福祉課



湖西市地域福祉課
地域住民と手と手を取り合って、ひなんさんぽを実施することができました。自治会長や民生委員の皆さんは地域のことをよく知っているの、今年度は思い切ってお任せする部分が多かったです。

[役割]
事業の立案者として、ひなんさんぽを成功させ、個別避難計画を作成する。

湖西市地域福祉課
花田明音さん

湖西市社会福祉協議会



湖西市社会福祉協議会
井川宗興さん

日頃から地域の高齢者が集まるサロンを訪れたり、顔の見える関係作りをすることを意識しています。ひなんさんぽに向けた説明会や当日はお手伝い的に関係しています。

[役割]
生活支援コーディネーターとして、地域住民と行政をつなぐ立場。

社協・
行政



行政危機
管理課

自治会



自治会 元会長
中嶋卓実さん

ひなんさんぽでは、もしも「電信柱が倒れていたら」、「川にかかる橋梁が崩れていたら」と経路をチェックしながら歩きました。要支援者の大澤さんが階段を上ることができ、ホッとしました。

[役割]
地域住民の中から要支援者を確認し、ひなんさんぽでは付き添い、個別避難計画作成を手伝う。

自主
防災会



サポーター



地域の
人たち

民生委員・児童委員



民生委員・児童委員
徳増克芳さん

ひなんさんぽの実施前に、地元で何回も会議を行い、要支援者を選定しました。「私は大丈夫」という方でも支援が必要な方もいます。きちんとリスト化することが、これからの課題だと思います。

[役割]
自治会長と同様に要支援者を確認し、ひなんさんぽでは付き添い、個別避難計画作成を手伝う。

地域と協働で行う ひなんさんぽ

湖西市花田明音さんへインタビュー

避難訓練や個別避難計画作成は、令和5年度までの地域調整会議のやり方だと、どうしても行政主導になってしまいます。6年度からの「ひなんさんぽ」では、地域の方と協働して進めることができましたのではないかと思います。「ひなんさんぽ」の当日までに行った大きな説明会は2回だけでしたが、自治会長や民生委員

といった地域住民の方たちは、その間にもっと頻りに会議をして、細かな段取りまで決めてくださっています。地域住民の方たちが主体的に動いてくださり、その情報を計画に落とし込み、作成していただいています。大切なのは振り返ること。反省点は翌年に生かせるよう、細かく検証しています。

要配慮者

要配慮者の中でも自力での避難が難しく、避難の確保に人が必要です。



障害者



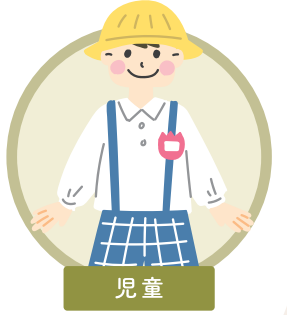
高齢者



乳幼児



外国人



児童



大澤常和子さん

当事者
1年前に背中と腰の骨を折り、自分なりにリハビリをしてきました。ひなんさんぽでは階段が心配でしたが、周囲の方の励ましもあって上れました。いざという時の自信につながります。



本紙は、本会会員を中心に個人・団体へ11,300部配布しています。本紙で機関・団体のPRをしてみませんか。

問い合わせ先
静岡県社会福祉協議会
地域福祉課
TEL.054-254-5224

「福祉っていいな」を伝える採用戦略



イワスタは
動画・SNS・パンフレットで
採用力UPをサポートします。

採用ブランディング動画

経営と、人生と、地域のかたなる、
イワサキ経営グループ

イワサキスタジオ

〒410-0022 静岡県沼津市大岡984-1 ☎055-922-9870

ひとと環境をつなぐ、
メンテナンス
コミュニケーション

〒422-8061
静岡市駿河区森下町1番35号
静岡MYタワー
TEL(054)280-2950(代)
FAX(054)280-2953
営業所：静岡・藤枝・浜松・
三島・富士・東京
神奈川・名古屋
用宗研修センター

info@sun-sun-sun.co.jp

株式会社 サン

今月の Information

福祉にまつわる様々なお知らせや取り組みをご紹介します。
あなたの暮らしに役立つことがあるかもしれません。

自動車保険、見直してみませんか？

- ◆静岡県社会福祉協議会団体割引を適用!!
 - ◆公有車・準公有車は割引 **20%** を適用!!
 - ◆他社からの等級割引の**継承可能**です
- 共済契約者及び被共済者が当組合で定める条件を満たす場合のみとなります。お気軽にお問い合わせください。

Point 会員の皆様、会員の同居のご家族、会員事業所にお勤めの従業員、その同居のご家族もご利用いただけます

<お問い合わせ>

関東自動車共済協同組合 静岡県支部 契約課 TEL 054-254-2668

代理所 静岡県共済センター(株) TEL:0538-43-1777

【承認番号 2602006】

イベントの事ならなんでもおまかせ!

(株)アイ

運動会 お祭り 各種レンタル

- 会場設営・舞台・テント ●照明・音響
- エアースターチ・ゲート ●名入風船
- フアア動物製作販売リース
- 各種文字カット ●アドバルーン各種

本社 / 焼津市大住402番地

☎054 (639) 6664



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和8年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類	プラン	
	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)
	入院保険金日額	6,500円
	手術 入院中の手術	65,000円
賠償責任	手術 外来の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	× ○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)
年間保険料	350円	500円

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

< SJ25-09878 より抜粋 >

Special Interview

福祉の“中の人”

様々な福祉の活動について、具体的な内容や魅力を、実際に活動している人に直撃!リアルな声をお届けします。



case.49
静岡県肢体不自由児
協会理事長
滝川一晴さん
takikawa kazuharu



「歩いている時にひらめいたことを大切にしています」

長年、静岡県立子ども病院の整形外科医長として、多くのこどもの医療に携わり、令和6年度から静岡県肢体不自由児協会の理事長を務める滝川さん。現在のお気持ち伺いました。

Q 現職にお務めに なったきっかけは 何ですか?

もともと静岡県肢体不自由児協会のメンバーであり、前々理事長からお声がけをいただいたことが直接のきっかけになりました。私たちが社会生活をより営みやすくすること。そのためには、サポートも多面的に必要ですし、実際にどんな点で困っているのかを世の中に広く知っていただく必要もあります。行政を含めて、いろいろな方面に働きかけをし、助けになりたい、という思いで務めています。もともと、こどもたちを助けたい思いで小児整形外科

科医になり、その延長線上にこの仕事があります。せっかくお声がけいただいたチャンスなので、役割を全うしたいと思っています。

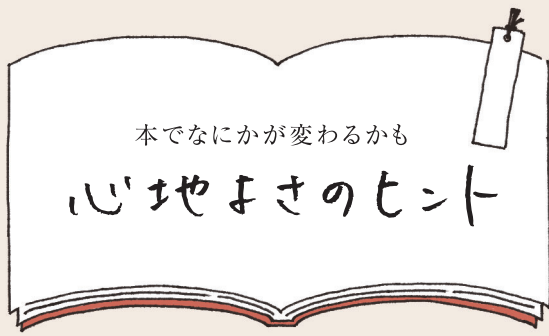
Q 仕事でやりがいを感じるのはいつですか?

医師としては、手術の技術を教えた部下や後輩が、そのとおりにできた時に喜びを感じます。少子化に伴い、私たちが若手の頃より手術の症例が減っているの、一つひとつの手術をより大切にしています。理事長としてはまだ2年目なので手探りです。協会自体は「療育読本」という書籍を17集にわたって作っていったり、指導者講習会を行ったり、啓発活動に動いているのですが、理事長として、何をどこまでやればいいのかを模索している状態です。講習会の講師の時は、医療従事者に向けて話していましたが、今はもっ

と広く、医療職ではない方々にも理解してもらうために、私なりに工夫して、噛み砕いて話す機会が増えました。

Q 今後の展望を教えてください。

私はウォーキングが趣味で日によっては2~3時間歩きますが、歩いている時にアイデアが閃くことがよくあります。朝、歩きながら、今日やるべきことや予定している手術、依頼されている原稿など、さまざまなことが頭の中で整理されていくのです。仕事前のいわばウォーミングアップです。理事長としての職務もこの思考に組み込まれ、日々の大切なタスクになります。



「福祉」ってひと言でいうと、困っている人を助けたり、支えたりすること。「困っている人」ってお年寄りや障がいのある人？ いえいえ、そればかりじゃありません。ここでは本のプロに、気持ちよく、心地よく暮らしたいけれど(もしくはそのお手伝いをしてあげたいけれど)、なんだかうまくいかないなあ…と感じている人に読んでほしい本を選んでもらいます。みんなが心地よく暮らせるヒントになりますように。



「それがやさしさじゃ困る」

著者：鳥羽和久・文 植本一子・写真 出版社：赤々舎

「やさしさ」に満ちた世界は、本当に幸せなのだろうか。傷つけないための配慮が、時に息苦しさをまねいていないか。教育者・鳥羽和久さんが現場での深い洞察をやわらかな言葉で綴ります。生徒たちを写した植本一子さんの写真が文章と見事にとけ合い、どのページから開いてもふっと呼吸が軽くなるはず。安易な共感を越え、誠実に人と向き合う勇気をくれる一冊です。



「傷を愛せるか」

著者：宮地尚子 出版社：筑摩書房

癒えない傷は無理に治そうとしないでいい。精神科医の宮地尚子さんが、痛みと共に生きる知恵を綴ります。3年前に文庫化されてから、当店では欠かすことができない一冊となっています。



「たいせつなこと」

著者：マーガレット・ワイス・ブラウン 絵：レナード・ワイスガード
訳：うちだややこ 出版社：フレーベル館

「入院している友人に本を贈りたいのですが」という相談をされることがあります。飾らない言葉で〈たいせつなこと〉を伝えてくれるこの絵本は、立ち止まりそうになったときにそっと背中を押してくれる一冊です。

この本を選んだのは…

HiBARI BOOKS & COFFEE 太田原由明さん

人文書や詩集、絵本、科学など幅広いジャンルに触れられる、18坪の新刊書店。カフェとギャラリーを併設し、2～3週間ごとに展示を入れ替えています。

静岡市葵区鷹匠3-5-15 第一ふじのビル1F
Tel.054-295-7330 営.11:00～20:00 休.月曜日



静岡県社会福祉協議会ふれあい基金 助成先グループ募集のお知らせ

静岡県内のNPO法人やボランティアグループ等が行う地域福祉・ボランティア活動事業等に対して助成を行います。

● 活動推進助成

地域福祉・ボランティア活動に関する事業に助成

1グループ20万円以内

● 先駆的(モデル的)活動助成

制度の狭間にある福祉(生活)課題の解決に向けた事業で、事業計画が具体的で一定の成果が期待できる先駆的(モデル的)事業に助成(書類選考後、プレゼンテーションを実施します)

1グループ50万円以内

● セルフヘルプグループ活動支援

高齢者や障がい者等が中心となるグループで、自立・自助活動を通じて、地域福祉・在宅福祉の向上に向けて取り組む活動に助成(市町社会福祉協議会等の推薦が必要です)

1グループ20万円以内

● しずおかの居場所助成

静岡県内において居場所(こども食堂含む)の開設、又は活動のブラッシュアップ(対象者を広げる等)を行う事業に助成

1グループ15万円以内

申請締切は 5月11日(月) 必着です。詳しくは本会ホームページをご覧ください。 <https://www.shizuoka-wel.jp/help/hureai/>